

はがの文芸

サークルなどで活躍されている皆さんの作品をご紹介します。

短歌

首伸べて刈田の面を翔つ鷺の
一羽いち羽がこぼす夕光

笹沼 貴美(下高根沢)

夫逝きて二十年余り過ぎました
君の手紙は筆がきの文

水沼 弘 (東高橋)

山百合の開くを待ちて供えつつ
愛でたる七父の面影偲ぶ

渡辺カツ子 (西高橋)

独り居になつかしき歌口ずさむに
歌詞を忘れて歌のつづかず

豊田 静子 (下延生)

俳句

歳時記にするりと下りる夜の蜘蛛

小林 馨 (東高橋)

盆踊背中のぼくも音頭とる

北井 茂子 (東高橋)

稗を抜き腕にかかへる農夫かな

見目トキ子 (東高橋)

新米の海苔巻寿司をおやつとす

小林 元子 (東高橋)

川柳

覚悟した世界のレベル違いすぎ

磯 エツ子 (稲毛田)

隠れんぼする子も居ない場所も無い

稲川 章 (与能)

検診で隠れた病気炙り出し

長谷川 攻 (稲毛田)

路面から湯気が立ってる通り雨

七井 章治 (与能)

あなたの声を聞かせてね！

お便り待っています！

●身近な出来事や町に関する要望・意見

小林操さんからの投稿

芳賀チャンネルで火災消防訓練の様子が放映されていました。台風や竜巻、地震、大雨による土砂災害が、全国各地で最近多発しています。日頃から防災に対する心構えの重要性を痛感しました。
▼備えあれば憂いなし。今年から地域での防災訓練を行っていきます。家庭でも万が一に備えて、話し合いや備えをお願いします。

地区座談会で挙げられた要望

今年行われた地区座談会で挙げられたご要望をいくつか紹介します。

◇通学路に歩道がないので、歩道を設置し子どもたちの安全を確保してほしい。(上延生地内)

▼現在の道路幅を利用して歩道を確保しました。自動車などの通行時は、対向車に注意し減速してください。



◇LRT整備事業の有用性や費用負担割合について知りたい。

▼今月号の7ページに概要を掲載しています。今後も芳賀チャンネルや広報で詳細をお伝えしていきます。

「広報はが」や「芳賀チャンネル」に対する感想のほか、町に関するご意見・ご要望などを、手紙・はがき・メール・FAXなどでお寄せください。※連絡先は裏表紙をご覧ください

はがまる探検隊

第15話

町制施行の周年記念

「福田たねと青木繁のロマンスの謎を探そう」「生かごと別れ」編

たねは明治36年(1903年)上京し、西洋画の普及教育に尽力した小山正太郎が設立した画塾不同舎に入門しました。そこで、福岡県久留米の出身で当時東京美術学校(現東京藝術大学)3年の3歳年上の青木繁と出会いました。

たねと繁は、お互い惹かれ合い、恋愛関係に発展しました。たねは、青木繁の人というよりその絵の魅力が何とも言えないものであったと語っていたそうです。

出会った年の翌年、たねと繁は布良(千葉県館山市)に旅行し、そこで後に国指定重要文化財になった「海の幸」を描きました。それからたねは繁の子を身ごもり、「幸彦」が誕生しました。繁は、たねの実家に近い与能の黒崎家の一室をアトリエとして借り、作品制作に没頭して「わだつみのいるこの宮」を描きました。そして、この作品を博覧会に出品するため、たねと幸彦を芳賀町に残し上京します。これが二人の最後の別れとなってしまいました。場所は、ロマンの碑が建っている五行川の橋の上といわれています。婚姻関係のない二人のロマンスは3年あ



「水橋村の別れ」

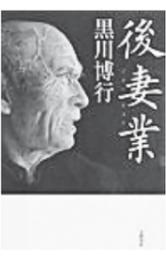


「福田たね
—50年前の布良—」

今月の1冊

芳賀町総合情報館

知恵の環館だより



後妻業
著：黒川 博行
(文藝春秋)
前科持ちの結婚相談所の男と、結婚したパートナーと死別を繰り返す中年女につきまとく黒い疑惑。恐るべき後妻業の手法と実態とは…。



どんぐりむらのほんやさん
著：なかや みわ
(学研教育出版)
どんぐりむらのほんやさんには素敵な本がいっぱい。日曜日にはおはなし会が開かれていて…。

図書館利用のコツ！ 芳賀チャンネルDVD

芳賀町が放送しているテレビ番組「芳賀チャンネル」をご存知ですか？
この番組では、芳賀町からのお知らせや町内のさまざまな出来事や行事について放送しています。
図書館では、番組を見逃した方や番組をご覧いただけない方向けに、芳賀チャンネルで放送した内容を収録したDVDを貸し出しています。ぜひご利用ください。

新着図書

一般書

◎明日は、いずこの空の下

上橋 穂子
角田 光代
島田 荘司
中島 京子
葉室 麟

◎降り積もる光の粒

◎幻肢

◎かたづの！

◎緋の天空

柏葉 幸子
五味 太郎
佐々木 マキ
長谷川 知子
宮西 達也

児童書

◎モンスター・ホテルでたんけん

◎かげのひこうき

◎さばくのくいしんぼ

◎ハッピー、ラッキーヤギダンス

◎トラネコとクロネコ

TRC週刊全点案内より転載

その他多数入荷していますので、ぜひご利用ください。

10月の休館日

1・2・3・6・14・20・27・31日

総合情報館 ☎028(677)2525